

平成23年度 黒のり漁場栄養塩調査表

第 14 回

調査日:平成23年12月28日

漁場名	採水時刻	水温		比重		DIN(μ g/L)		PO4-P(μ g/L)		
			(前回)		(前回)		(前回)		(前回)	
桑名	木曾岬	11:50	12.8	10.2	22.8	10.5	182	276	35	28
	伊曾島(温泉)	11:05	10.5	11.2	14.6	13.4	423	413	39	51
	伊曾島(新田)	11:08	12.3	11.8	23.1	9.4	121	283	23	24
	城南	13:00	11.8	12.9	20.7	21.7	199	157	31	33
鈴鹿	下箕田		12.5	13.3	24.1	22.9	39	66	7	10
	山中		10.7	11.5	23.7	22.5	74	92	50	38
	浜田		11.7	13.0	23.6	22.6	55	117	39	119
	原永		10.5	9.5	23.4	22.6	8	92	5	24
	白子		10.7	11.9	23.6	23.1	23	46	7	24
津市		11.0	11.8	23.4	23.3	7	33	2	15	
松阪	大口		10.1	11.3	23.1	22.8	110	111	4	30
伊勢湾	下御糸		11.0	11.8	23.5	23.2	13	31	4	16
	大淀		10.0	10.3	22.6	22.5	36	85	4	21
	東大淀		9.5	10.5	23.4	23.1	19	47	5	19
	今一色	7:46	8.5		22.7		38		6	
鳥羽磯部	桃取町		9.6	12.1	23.5	23.7	17	71	6	22
	大答志		13.5	13.0	23.8	23.9	61	67	21	24
	答志上手		12.1		23.5		39		11	
	坂手	8:30	11.6	13.2	24.1	24.0	35	67	9	24
	菅島(表)		10.1	13.4	23.7	24.2	19	60	7	22
	菅島(裏)		15.0	15.1	25.1	24.9	48	61	13	22
	安楽島		12.2	13.9	24.3	24.4	42	70	11	26

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素

※PO4-P…リン酸態リン

【ノリの生育条件】

	水温	比重	DIN(μ g/L)	PO4-P(μ g/L)
好適条件	8~13	15~24	100~400	15~50
最適条件	10~13	20~22	200	30

概況	漁場の水温は8.5~15.0℃です。白子港の水温は平年より低めで推移しています。比重は平年より高めで推移しています。鈴鹿地区~南勢地区にかけて発生密度はそれほど高くありませんが、複合種の珪藻プランクトンが発生しています。前回、発生していた大型珪藻ユーカンピアの発生密度は低下しています。今後の動向に気をつけてください。潮位は、潮位図に比べて-3~+5cmで推移しています(27日午前10時現在で+4cm)。
----	---

桑名	栄養塩量は十分量です。
鈴鹿	栄養塩量は少ない~やや少なくなっています。原永で極端に少なくなっています。
中勢	栄養塩量は津市で極端に少なくなっています。
南勢	栄養塩量は少なくなっています。下御糸と東大淀で極端に少なくなっています。
鳥羽	栄養塩量は少ない~やや少なくなっています。桃取町と菅島(表)で極端に少なくなっています。

★栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.mpstpc.pref.mie.jp/SUI/suzuka/jouhou/nori/index.htm>

【携帯電話の場合】 http://www.miegyoren.or.jp/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi

上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

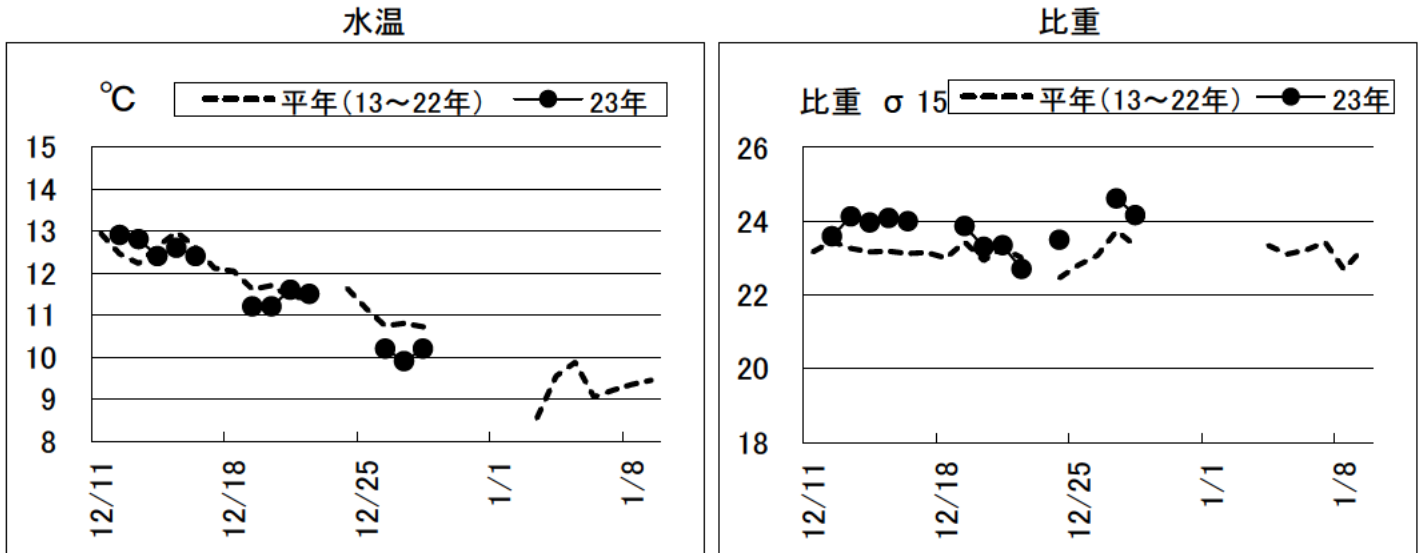
*機種によっては利用できない場合があります。



平成23年度 黒のり漁場栄養塩調査(水温・比重・潮位データ)

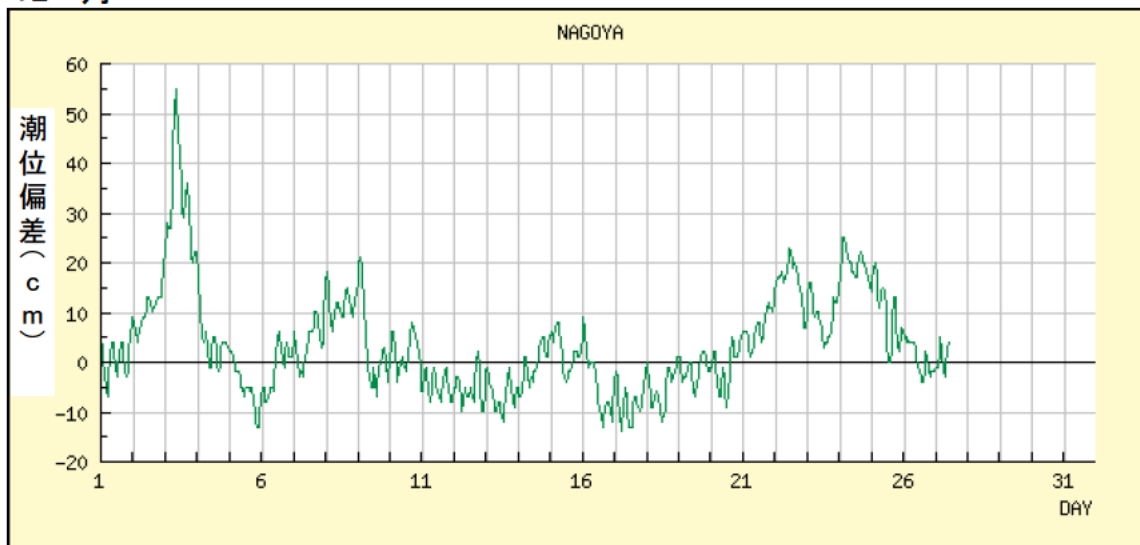
第14回

白子地先の水温と比重の推移



名古屋港の潮位偏差(速報値)

12 月



気象庁 潮汐観測資料より

潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差
 プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。

平成23年度

ノリ漁場プランクトン調査

三重県水産研究所
鈴鹿水産研究室
TEL 059-386-0163
三重県黒のり養殖研究会
TEL 059-228-1550

第14回

調査日： 平成23年12月28日
検鏡日： 平成23年12月28日

(cells/ml)

採水	漁協名		キートセロス	スケルトネマ	ニッチア	リゾソレニア	タラシオシーラ	セラチウム	その他の藻類
			sp.	コスタム	ブンゲンス	sp.	sp.	フルカ	
11月26日	木曾岬								
11月27日	伊曾島(温泉)								
11月27日	伊曾島(新田)								
11月26日	城南		100						
11月27日	鈴鹿市	下箕田	980			50	130		ユーカンピア200
11月27日		山中	460						
11月27日		浜田	100						ユーカンピア70
11月27日		原永	740			310			
11月27日		白子	1,390			20			
11月27日	津市		500			10			
11月27日	松阪	大口	300						
11月27日	下御糸								
11月27日	大淀				100				
11月27日	東大淀		300						
11月27日	今一色								
11月27日	桃取								
11月27日	大答志								
11月27日	答志上手								
11月27日	坂手								
11月27日	菅島	表							
11月27日		裏							
11月26日	安楽島								

鈴鹿地区～南勢地区にかけて発生密度はそれほど高くありませんが、複合種の珪藻プランクトンが発生しています。前回、発生していた大型珪藻ユーカンピアの発生密度は低下しています。今後の動向に気をつけてください。